



2025年3月期第3四半期

決算補足資料

- 2025年1月31日
- 日本ケミファ株式会社
- 東証スタンダード(4539)

決算ハイライト	1-2
損益の概況	3-4
医療用医薬品の状況	5-6
ジェネリック医薬品 発売年度別売上	7
貸借対照表	8
設備投資額と減価償却費 ・1株当たり情報	9
各種指標推移	10

決算ハイライト①

■売上高

＜連結売上高： 前年同期比+5.4%、対通期予想進捗77.2%＞

- ・ 医薬品事業のジェネリック医薬品とドロップスクリーンの伸長により、薬価改定の影響を吸収したうえで前年同期比+5.4%増収となり、通期予想に対しても想定通りの進捗となっている。

①医療用医薬品： 前年同期比+3.4%、対通期予想進捗80.8%

- 増収要因
- ・ジェネリック医薬品の拡販注力品の堅調な伸びと近年発売品の寄与
 - ・不採算品再算定品の薬価上昇効果
 - ・長期収載品の選定療養開始に伴うジェネリック医薬品への切り替えの波及効果
- 減収要因
- ・2024年4月に実施された薬価改定（約△3%）の影響
 - ・当社グループおよび導出先における一部品目の取り扱い終了

②臨床検査薬： 前年同期比+22.2%、対通期予想進捗63.6%

- ・ ドロップスクリーンは、その高い製品力と、社内外の連携強化を軸とした営業施策が奏功していることにより、医療機関への普及が引き続き堅調に進んでいる。
- ・ 通期の予想における売上と利益の期間配分は、花粉飛散時期である第4四半期に高い比重を置いており、通期予想に対してほぼ想定通りの進捗である。

決算ハイライト②

■利益

＜営業利益： 355百万円（前年同期は△36百万円）、対通期予想進捗177.9%＞

- ・ 薬価改定の影響があったものの、ジェネリック医薬品の増収やドロップスクリーンの売上増収に加え、セールスマキスの改善により原価率が低下したことから、主に新薬の開発進展に伴う販管費増加を吸収したうえで営業利益は大幅に改善し、黒字に転換した。
- ・ 通期予想200百万を上回っているものの、本年4月の薬価の中間年改定による買い控えの影響などが不透明であることなどから、通期予想の変更は行っていない。

＜四半期純利益： 35百万円、対通期予想進捗59.1%＞

- ・ 当第3四半期に、保有する有価証券の一部に関し、減損処理による投資有価証券評価損（特別損失）256百万円を計上することとなり、親会社株主に帰属する四半期純利益は35百万円となっている。

■その他

＜新薬開発状況＞

- ・ NC-2800はフェーズⅠの結果を含むマイルストーンの達成状況を踏まえて、2024年10月にAMEDからプログラムの継続承認を得ており、フェーズⅡaの実施準備が進行中。
- ・ DFP-17729は2024年12月にフェーズⅡ/Ⅲの試験デザインがPMDAから認められ、実施に向けた準備が進められている。
- ・ DFP-14323はフェーズⅢ試験が国内の30施設において症例登録が進行中。

損益の概況（対前年同期比）

（百万円）

	2024年3月期		2025年3月期			
	第3四半期	構成比	第3四半期	構成比	前年同期比	
					増減額	増減率
売上高	23,069	100.0%	24,307	100.0%	+1,237	+5.4%
医薬品事業	22,223	96.3%	23,398	96.3%	+1,174	+5.3%
内、医療用医薬品 ※1	18,458	80.0%	19,091	78.5%	+633	+3.4%
内、臨床検査薬 ※1	2,732	11.8%	3,339	13.7%	+607	+22.2%
その他	846	3.7%	909	3.7%	+62	+7.4%
売上原価	17,224	74.7%	17,819	73.3%	+594	+3.5%
販売管理費	5,881	25.5%	6,132	25.2%	+251	+4.3%
内、研究開発費	1,482	6.4%	1,771	7.3%	+289	+19.5%
営業利益又は営業損失（△）	△ 36	－	355	1.5%	+391	－
公的資金繰り戻し後営業利益 ※2	64	0.3%	674	2.8%	+609	+943.0%
経常利益	125	0.5%	349	1.4%	+223	+177.5%
親会社株主に帰属する純利益	104	0.5%	35	0.1%	△ 68	△ 66.0%

※1 決算短信内セグメント情報の売上高から、医療用医薬品は受託売上等を減算、臨床検査薬はその他の収益を加算しています。

※2 公的資金の支援を得て行われるNC-2800の研究開発費を営業利益に繰り戻したものです。

損益の概況(対通期予想)

(百万円)

	2024年3月期		2025年3月期			
	通期	構成比	第3四半期	構成比	通期予想	進捗率
売上高	30,748	100.0%	24,307	100.0%	31,500	77.2%
医薬品事業	29,611	96.3%	23,398	96.3%	—	—
内、医療用医薬品 ^{※1}	24,093	78.4%	19,091	78.5%	23,620	80.8%
内、臨床検査薬 ^{※1}	4,101	13.3%	3,339	13.7%	5,250	63.6%
その他	1,137	3.7%	909	3.7%	—	—
売上原価	23,010	74.8%	17,819	73.3%	—	—
販売管理費	8,232	26.8%	6,132	25.2%	—	—
内、研究開発費	2,325	7.6%	1,771	7.3%	2,700	65.6%
営業利益又は営業損失(△)	△ 494	—	355	1.5%	200	177.9%
公的資金繰り戻し後営業利益 ^{※2}	△ 74	—	674	2.8%	640	105.3%
経常利益又は経常損失(△)	△ 219	—	349	1.4%	100	+349.4%
親会社株主に帰属する純利益又は純損失(△)	△ 180	—	35	0.1%	60	+59.1%

※1 決算短信内セグメント情報の売上高から、医療用医薬品は受託売上等を減算、臨床検査薬はその他の収益を加算しています。

※2 公的資金の支援を得て行われるNC-2800の研究開発費を営業利益に繰り戻したものです。

医療用医薬品の状況(対前年同期比)

(百万円)

	2024年3月期		2025年3月期			
	第3四半期	構成比	第3四半期	構成比	前年同期比	
					増減額	増減率
医療用医薬品(①+②)※	18,458	100.0%	19,091	100.0%	+633	+3.4%
①ジェネリック医薬品	17,445	94.5%	18,246	95.6%	+800	+4.6%
自社販売	16,920	—	17,951	—	+1,030	+6.1%
導出・輸出	524	—	294	—	△ 230	△ 43.8%
②主力品・新薬	1,013	5.5%	845	4.4%	△ 167	△ 16.5%
ウラリット	424	—	272	—	△ 151	△ 35.7%
その他	588	—	572	—	△ 15	△ 2.7%
ジェネリック医薬品事業(①+③)	18,134	—	18,895	—	+761	+4.2%
③ジェネリック医薬品受託	688	—	649	—	△ 39	△ 5.7%

※ 決算短信内セグメント情報の医療用医薬品売上高から、受託売上等を減算しています。

医療用医薬品の状況(対通期予想)

(百万円)

	2024年3月期		2025年3月期			
	通期	構成比	第3四半期	構成比	通期予想	進捗率
医療用医薬品(①+②)※	24,093	100.0%	19,091	100.0%	23,620	80.8%
①ジェネリック医薬品	22,766	94.5%	18,246	95.6%	22,470	81.2%
自社販売	22,148	—	17,951	—	22,030	81.5%
導出・輸出	618	—	294	—	440	67.0%
②主力品・新薬	1,326	5.5%	845	4.4%	1,150	73.5%
ウラリット	563	—	272	—	480	56.8%
その他	762	—	572	—	670	85.5%
ジェネリック医薬品事業(①+③)	23,775	—	18,895	—	23,490	80.4%
③ジェネリック医薬品受託	1,008	—	649	—	1,020	63.6%

※ 決算短信内セグメント情報の医療用医薬品売上高から、受託売上等を減算しています。

ジェネリック医薬品 発売年度別売上

(百万円)

	2024年3月期		2025年3月期			主な発売品目
	第3四半期	構成比	第3四半期	構成比	増減率	
2021年3月期以前	16,257	93.2%	16,929	92.8%	+4.1%	
2022年3月期	304	1.7%	294	1.6%	△ 3.1%	・エスゾピクロン ・デュロキセチン
2023年3月期	754	4.3%	771	4.2%	+2.3%	・フェブキソスタット ・エソメプラゾール
2024年3月期	129	0.7%	159	0.9%	+23.2%	・アジルサルタン
2025年3月期	—	—	90	0.5%	—	・ゾニサミドOD ・リバーロキサバンOD
合計	17,445	100.0%	18,246	100.0%	+4.6%	

貸借対照表

(百万円)

項目	2024年3月期	2025年3月期				
	3月末	12月末	増減額	主な増減項目と理由		
流動資産	31,836	32,817	+981			
固定資産	17,712	19,429	+1,716	建物及び構築物	+2,957	※1
				建設仮勘定	△ 2,413	※1
				リース資産	+933	※1
資産合計	49,548	52,247	+2,698			
流動負債	13,786	14,588	+801	仕入債務	+1,039	増収にともなう仕入増加
固定負債	17,301	19,185	+1,883	長期借入金	+683	※2
				リース債務	+989	※1
純資産合計	18,460	18,474	+13			
負債純資産合計	49,548	52,247	+2,698			

※1 つくば工場3号棟の新設備実装工事完了などによるもの

※2 主に※1の工事支払いに関連した増加

設備投資額と減価償却費・1株当たり情報

(百万円)

	2024年3月期		2025年3月期			
	第3四半期	通期	第3四半期	増減率	通期予想	進捗率
設備投資額	1,452	2,747	2,641	+81.9%	3,410	77.5%
減価償却費	1,065	1,459	1,015	△ 4.7%	1,490	68.2%

(円)

	2024年3月期		2025年3月期		
	第3四半期	通期	第3四半期	前年同期増減	通期予想
1株当たり純利益又は純損失(△)	28.89	△ 50.14	9.82	△ 19.07	16.63
	12月末	3月末	12月末	前年同期増減	通期予想
1株当たり純資産	5,194.33	5,116.02	5,120.29	△ 74.04	—
1株当たり配当金	—	50.00	—	—	50.00
(参考)連結配当性向	—	—	—	—	300.7%

各種指標推移

	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末	2024年12月末
売上高売上原価率	72.1%	74.1%	74.8%	73.3%
売上高販管費率	25.4%	26.7%	26.8%	25.2%
売上高営業利益率	2.5%	—	—	1.5%
売上高研究開発費率	7.4%	7.7%	7.6%	7.3%
EBITDA (百万円)	2,727	1,682	1,391	1,509
流動比率(倍)	2.00x	2.26x	2.31x	2.25x
D/Eレシオ	78.9%	81.0%	90.5%	95.5%
自己資本比率	37.4%	38.1%	37.3%	35.4%
自己資本利益率(ROE)	3.8%	1.8%	—	—
売上高純利益率	2.2%	1.1%	—	0.1%
総資産回転率	67.3%	64.4%	62.7%	—
財務レバレッジ	261.2%	264.7%	265.8%	275.5%
配当性向	25.7%	53.2%	—	—

本資料に関するお問い合わせ先
日本ケミファ株式会社 広報室
Tel 03-3863-1211 Fax 03-3864-5940

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。